

皆さんこんにちは！「石文化の進歩発展に貢献する」の実現に向けて、皆様のお役に立ていただける情報源の一つとしてTO.NEWSを今号も盛りだくさんの内容にてお届けいたします。

TOPIC 1



へえ～、そうだったの？ 検証シリーズ

「ザ・時短！時は金なり！本当に時間は短縮できるのか？」

「コストの削減」とよく耳にいたしますし、経営においては必要不可欠なワードです。その中で時間もコストの一つです。この時間をいかに、どのように削減することができるかを検証してみました。

① 「目地施工 メジスキット vs マスキングテープ」

内容 9寸角墓石竿石4面の目地を仕上げるに要する時間
(マスキングはテープ施工も含む)

対象 メジスキット マスキングテープ

結果 ①メジスキット:2分 ②マスキングテープ:4分
テープを貼る、剥がすといった手間に時間がかかります。



② 「アンカー施工 ウエッジ式 vs 打込み式 vs ボルト式」

内容 石材(御影石)に下穴をあけ、アンカーと補強金具を施工するまでに要する時間。

締付はトルクレンチを使用しております。

対象 ウエッジ式(パワーアンカーM8)・打込み式(SC-1060)・ボルト式(TKP-814)

結果 ①打込み式:46秒 ②ウエッジ式:51秒 ③ボルト式:93秒
ボルト式は金具に取り付けるためボルトを全て外すため時間がかかります。



③ 「大理石研磨 液体研磨剤 vs ダイヤ」

内容 300mm×200mmの大理石(光沢度25°)をポリッシャー研磨にて光沢度を約80°までに仕上げるために要する時間

対象 液体(リクイポリッシュ)、ダイヤ(ファインダイヤ)

結果 ①液体:約2分30秒 ②ダイヤ:4分50秒(工程#800→#1500→#3000)
液体による仕上がりは1工程のため早いですが、周りへの液体飛散による養生も必要です。

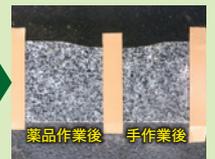


④ 「水垢除去 薬品 vs 手作業」

内容 石材に付着した100mm四方の水垢を除去(目視にて除去できたと判断)に要する時間

対象 薬品(ストーンマジック) 研削業(手作業にて研削)

結果 ①薬品:45秒 ②研削業:135秒
施工する場所や対象石材により使い分けがよいでしょう。



手作業後

総評



時短としてお勧めしておりますので、作業時間に差が出ております。一部での時間差が面積・量などにより大きく差が出る場合もございますのでお勧めできませんが、作業性や性能などによっては作業時間だけではなく、総合的にBESTな選択をお勧め致します。今回の検証は営業によるものですので、実際の作業内容によっては異なります。あくまでも目安としてご参考ください。あくまで作業時間だけの検証ですので性能や品質を比べている検証ではございません。

TOPIC 2

今月の新商品

タイルプロテクトSF

床タイル用の防汚剤です。最近のセラミックタイルは「汚れにくい素材」として商業施設やコンビニなどに多用されています。しかし表面に微細な穴を持つ製品に関しては、穴内部に汚れが入り込み取れなくなる場合もあります。

タイルプロテクトSFはその微細な穴を埋めることで汚れを防止し、日常のメンテナンスを大きく軽減します。

最近よく使用される、防滑処理を施したタイルにも有効です。



燕返し小次郎 巾広

墓石解体の定番商品として多くのユーザー様に使用されています。小次郎に巾広タイプが登場しました。

従来品(巾25mm)より巾広は32mmと巾が7mmも広がったことで強度も格段にUPし墓石の目地解体作業により効果を発揮いたします。



TOPIC 3

アメリカ展示会報告



毎年出展者が増加しているSTONEXPOですが、業界の流れが大きく変わりつつあることを感じさせられた今回の展示会でした。

昨年のペローナの展示会報告でもレポートしましたが、世界の石材業界では天然石から人工の石への変化に伴う自動化が加速度的に進んでいます。

欧州を中心に人工石の生産技術が向上し、石の弱点を除いた、天然石調の耐熱・耐水・防汚に優れた商品が多く開発されてきています。これらは大判であり、且つ薄く生産できることから様々なところで使用されるようになっていきます。

この新しい素材に適した自動化加工機を始め、専門のダイヤモンドや施工工具などが多く出展されていました。特に、自動の切断・研磨の機械に関しては、ヨーロッパの主要機械メーカーが数多く出展されており、そのブースには多くの方は熱心に見学をされていました。

当社に来られるお客様は、従来の天然石ばかりでなく新素材に関する、研磨の品質向上とコスト削減に関する問合せが多くありました。日本ではあまり使用されていませんが、手磨きの3~5工程のフレキシブルダイヤは、海外ではかなり一般的に使用されています。当社も現在開発中ですので、出来次第皆さんにご案内申し上げます。

海外の展示会では最新の石材に関する商品・技術を学ぶことが出来ますので、是非行かれることをお勧めいたします。3月6日~9日には中国廈門で国際石材展示会が開催されます。日本の墓石の出展は少なくなりましたが、世界各国の石を始め、自動加工機が数多く出展されています。当社も今年も出展しておりますので、時間がある方はぜひお越しください。



TOPIC 4

展示会出展案内

◆第25回 建築・建材展2019



日時: 2019年3月5日(火)~3月8日(金)
場所: 東京国際展示場(東京ビッグサイト)
ブースナンバー: 東6ホール AC5236
内容: 床貼りなどに欠かせない不陸調整システムや耐久性の優れた防滑剤などをご紹介しております。

◆第19回 廈門展示会



日時: 2019年3月6日(水)~3月9日(土)
場所: 廈門国際会展中心
ブースナンバー: A3322
出展内容: 防水剤・接着剤など
日本向けの商材に不可欠な商品と人工大理石関連商品を展示しています。

藤栄株式会社

大阪本社 〒578-0944 大阪府東大阪市若江西新町4-5-25
東部営業所 〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町14-10

ウェブサイト
<http://touei.ne.jp>



フェイスブック
<https://www.facebook.com/touei.kenzai/>



商品についてのお問い合わせ・ご注文等は、お近くの石材工具販売店様までお問い合わせください。

TOUEI ドットニュースは、メールでいち早く配信しております。配信をご希望の場合は、web@touei.ne.jpへ、メールの本文欄に会社名・お名前をご入力の上、送信ください。(右側のQRコードで、上記のメールが開きます)

